

オンライン音楽講義のご案内

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

アイデア・ミュージック・アカデミー/東海教室主任

日野 あゆみ

日頃は当アカデミーにあたたかなご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

3月30日に開催しました、中西学院長による【第10回オンライン音楽講義】無事終了いたしました。画家でありながら聖書等の文学的書物にも深く精通していたゴッホ、劇作家でありながら舞台芸術への絵画的な視点も兼ね備えていたシェークスピア。時代も分野も違う2人の芸術家の作品に触れながら、ヨーロッパの芸術史に一貫して受け継がれてきた高い精神性を学ぶことができました。ご参加くださった方々、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

次回は、第11回【実際の演奏とレッスンへの考察→世阿弥の無心への挑戦に学ぶ】を下記の内容で開催いたします。全回の講義内容につきましては、別紙をご覧ください。第10回までのアーカイブ受講もお申込み可能です。なお、講義内容の順序は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

記

1. 日時	第11回：2023年4月20日（木）午前10時30分～ 時間配分：講義1時間程度、ディスカッション 15分程度。 ※ディスカッションはアーカイブ配信いたしません。 ※第12回の日時は、ホームページに掲載させていただきます。
2. 受講料	料金は一律 2,000円/1回 (現在、1ヶ月に1回のペースで、全12回を予定)
3. オンラインツール	Zoom
4. お申し込み・お問い合わせ	E-mail：idea.music.academy@gmail.com 氏名・メールアドレス・受講希望をご記載の上ご連絡をお願い申し上げます。 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
5. 振込先	お申し込みいただいた後に、メールにてお伝えいたします。
6. 期日	・第11回 Zoom 申込締め切り 4月19日（水） ・第11回 アーカイブ 申込締め切り 第12回開催前日まで
7. アーカイブ配信	講義受講者及びアーカイブのみ申込者対象にYouTube限定公開

以上

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/学院長

中西 誠

1. バッハの目線に立つて⇒
 - I：プラトンのイデア論（インヴェンションを通じて）
 - II：ピタゴラスの弦の分割論（平均律を通じて）
 - III：楽譜に隠された秘儀と象徴（マタイ受難曲を通じて）
2. 汚い音楽を書いたモーツァルト⇒モーツァルトに起きた作曲の危機（バッハとの比較）
3. ベートーヴェンが求めたもの⇒
 - I：ベートーヴェンの勉強部屋 ～師ネーフェからの教え～
 - II：交響曲第五番vs交響曲第六番
 - III：ベートーヴェンからの問いかけ
～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～
4. ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書
5. 芸術の変遷と時代背景⇒何故ハーモニーは崩壊したのか（絵画、文学に触れながら）
6. 文学と美術における象徴⇒シェイクスピアと絵画、ゴッホと文学（おいおい、逆やろ）
7. 実際の演奏とレッスンへの考察⇒世阿弥の無心への挑戦に学ぶ
8. 理想的な音楽教育を目指して～ネイガウスに倣って～⇒皆様と意見交換をしながら